

日本語の多義語として動詞「やぶる」の分析

Kartika Febrianty Sasmito

カルティカ フェブリアンティ

概要

A. はじめに

Abdul Chaer (2012:301) によると、一つの単語がいくつもの意味を持つとは「多義語」と呼ばれる。しかし、そのいくつの意味は多いとはいえ、全く関係がないわけではない。Sutedi (2003) は、多義語は、単語がいくつの意味を持ち、その意味の関係があるはずだと述べている。

日本語ではいくつの意味を持つ単語が多くて、学生が勉強しているときに少なくとも、一つ見つける。ジャカルタ国立大学の日本語学科で使われる教科書にも、多義語としての単語が載っている。*New Approach* 中級日本語には「約束を破る」「紙を破る」「記録を破る」という文節がある。その「やぶる」という動詞を翻訳したら、意味が異なる。

光村は動詞「やぶる」の意味を六つに分ける。その意味は「紙や布などを引きさく」「むりやりこわす」「それまでの状況をこわす」「決めたことに反する」「こえて上回る」「相手を負かす」である。それに、森田は動詞「やぶる」の意味を三つの分析に分ける。分析1は「それまでの状況をこわす」「決めたことに反する」「こえて上回る」「相手を負かす」と同じである。分析2も「むりやりこわす」と同じである。分析3も「相手を負かす」

も同じである。つまり、光村と森田は動詞「やぶる」の意味に関して、同じだと考えられる。

しかし、意味を分からなければ、学生が動詞「やぶる」を適切に使うことも分からなくなる。そのため、筆者は本論で、多義語として動詞「やぶる」を分析し、研究したいと思う。

B. 研究方法

本論の研究法は PUP と HBS という研究方法を用いた。研究のやり方は：

1. 研究の問題に関係がある論理を載っている研究や辞典や本などを集める。
2. 動詞「やぶる」がある実例文を教科書と *Asahi Shimbun Digital* (<http://www.asahi.com/>)から集める。
3. 意味に基づいて集めた動詞「やぶる」がある実例文を分析する。
4. 意味に基づいて動詞「やぶる」の意味の関係を分析する。

C. 研究結果と分析

教科書と *Asahi Shimbun Digital* から動詞「やぶる」がある実例文を四十集めた。

1. 紙や布などを引きさく

例：

館内の防犯カメラに、男と似た人物が黒っぽい手袋をつけて本を手に取り、ページを破るような姿が映っており、男の自宅からは黒い手袋が見つかった。

この文、男の人は本のページを破るような行為を防犯カメラに映った。その結果、元の一枚の紙を二つ以上に分けられようだ。つまり、こ

の文は「平面状の薄い物を部分的に切り開き穴をあげるだけではなく、複数に切り裂く場合」という動詞「やぶる」の意味である。

2. むりやりこわす

例：

隊員は車内に向かって「もう大丈夫ですから」などと声をかけながら、積もった土砂をかき出し、工具を使って窓を破るなどして車内のダミ一人形を助け出した。

この文は、事故で車内を出たいなら、道具を使い、窓を破るしかないようだ。その行為は「破壊の結果、全体が2つ以上の複数に分かれる行為」という動詞「やぶる」の意味である。

3. それまでの状況をこわす

例：

そのひとり、甲斐市の藤原佳奈さん（41）は「政治と暮らしは深く結びついているのに、政治的な意見って日ごろはどこか言い出しにくい。そんな雰囲気破るきっかけにしたかった」と話す。

この文は、藤原佳奈さんは政治とともに生きているのに、意見を言い出しにくいそうで、その状況を変えたがる。つまり、この文は「全体が整った状態にあるCを乱し、だめにする。その結果、Cは壊れてだめにする。」という動詞「やぶる」の意味である。

4. 決めたことに反する

例：

現地報道によると、ロシア中部ウラル地方の保護者団体は、プーチン大統領に宛てた陳情書で、ジョンが「同性愛者を支援し、子どもを守るために定められたロシアの法律を破る意図」を持って同国を訪れると訴えている。

この文は、ジョンがプーチン大統領に宛てた陳情書を送り、同性愛者を支援し、子どもを守るために定められたロシアの法律を変えて欲し

がっている。つまり、この文は「全体が整った状態にあるCを乱し、だめにする。その結果、Cは壊れてだめにする。」という動詞「やぶる」の意味である

5. こえて上回る

例：

尊敬する大鵬関の記録を破ることへの思い入れがあったと思う。

この文は、尊敬する人の記録を破るという行為が取るように。その結果は、尊敬する人を超えて、もっと上のところに回れる。つまり、この文は、「全体が整った状態にあるCを乱し、だめにする。その結果、Cは壊れてだめにする。」という動詞「やぶる」の意味である。

6. 相手を負かす

例：

先週末には2位ラツィオをアウェーで破る番狂わせを起こした。

この文は、Genoa が Lazio を負かす。その結果は、Genoa が2位になったと分かる。つまり、この文は、「全体が整った状態にあるCを乱し、だめにする。その結果、Cは壊れてだめにする。」という動詞「やぶる」の意味である。

慣用句

ソースから二つの動詞「やぶる」がある慣用句を見つけた。その二つの慣用句は「自分の殻を破る」と「お客さんの心の殻を破る」である。慣用句とはいえ、文のニュアンスから分析することができる。その結果はそれぞれの意味は、「相手を負かす」と「それまでの状況をこわす」である。

意味の関係

多義語では意味の関係が「比喻」で示す事ができる。その比喻は「隠喩」と「換喩」と「提喩」である。しかし、動詞「やぶる」の意味の関係の中では二つの比喻の「隠喩」と「換喩」だけで使われている。「隠喩」は「それまでの状況をこわす」と「こえて上回る」という意味の関係を示す。それから、「換喩」は「紙や布などを引きさく」と「むりやりこわす」と「決めたことに反する」と「相手を負かす」という意味の関係を示す。

D. おわりに

1. ソースからそれぞれの意味を持つ実例文を集めることが出来た。つまり、新しい意味を持つ単語はなく、発見がないということだ。
2. 集めた実例文から、動詞「やぶる」がある慣用句を見つけた。その慣用句の意味は「相手を負かす」と「それまでの状況をこわす」である。
3. 意味の関係

表 1

意味	比喻	
	「隠喩」	「換喩」
紙や布などを引きさく		√
むりやりこわす		√
それまでの状況をこわす	√	
決めたことに反する		√
こえて上回る	√	
相手を負かす		√